

会員各位

2016.2.24

日本学校音楽教育実践学会

代表理事 松本絵美子

学会費値上げおよびオープンアクセス対応にかかわる今後の方針についてのお知らせ

○会費の値上げについて

昨年の第20回全国大会総会において承認されました通り、**平成28年度より、学会費を¥7000に値上げさせていただきます。**

平成26年からは消費税が8%となり、それに伴い、ここ数年は学会運営にかかわる諸費用も高騰し、厳しい財政状況が続いてまいりました。さらに、平成28年度からは後述するJ-STAGEへのアップロードにかかわる費用が追加となります。このような理由から、第20回大会総会において、会費の値上げが承認されました。

つきましては、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

○オープンアクセス対応にかかわる今後の方針について

内閣府等によるオープンサイエンスに関する方針により、学術情報の流通については新たな転機を迎えつつあります。具体的には、国立情報学研究所による電子図書館事業が終了し、これまで以上に、国内の学協会誌の最新の研究成果をより広く日本へ、海外へ発信するための電子ジャーナルサイトであるJ-STAGEへと移行することになります。

この移行措置に伴い、本学会紀要に掲載されている原著論文をはじめとする研究論文等についても、CiNiiからJ-STAGEへと移行されることになりました。なお、CiNiiのオープンアクセスを中心としたサービスはこれまでと同様に利用できますのでご安心ください。

J-STAGEへ移行するにあたり、システムへのアップロード作業については各学協会が行うこととなります。しかし、それは膨大な作業となるため、多くの学協会が業者委託をしているというのが実情です。本学会としても、常任理事会での協議の結果、このシステムへのアップロード作業について、すべて専門業者に委託することにしました。このことについて、会員の皆様にご理解いただきますようお願い申し上げます。